



# 林業技術センターの活動内容について

センター長 松田 方典

## はじめに



林業技術センターは、工業・食品製造・農林水産業・保健環境の研究を行う広島県立総合技術研究所の一機関として、他センターとも連携を図りながら、県内の林業・木材産業振興や森林環境の保全を図るための研究を行っています。課題解決やイノベーション創出のための支援を行うことで、森林所有者や事業者の方々の所得や生産性の向上を図ることを目指しています。

その中、当センターでは次の3つのアプローチを重視しています。

第一は、顧客とのコミュニケーションの強化です。林業・木材産業事業者等への訪問や技術相談の聞き取り、当センター利用者からのアンケート調査等を通じて県内のニーズを集めます。

第二は、顧客起点での課題解決に向けた、迅速かつ満足度の高い支援の充実です。ニーズに基づいた事業者等との共同研究や受託研究などを通じて、技術的課題への解決策を提案する「ソリューション提案型」支援を行います。また、センターの新技術を早期・確実に広めるため、セミナーの開催や事業局・関係団体が主催する研修会に職員を派遣します。

第三は、課題解決を支える技術基盤等の強化です。他センター及び外部機関まで巻き込んだ共創活動（オープンイノベーション）などを通じ、林業技術センターが保有すべき技術を整備、その中から基幹技術を選定・進化させることで、技術基盤の強化を図ります。

また、農林水産局が取り組む「ひろしま未来チャレンジビジョン 農林水産業アクションプログラム」と連携して、研究成果の事業化を進めます。

今年度の具体的な試験研究の内容は次のとおりです。

## I 試験研究課題



### ① 課題解決研究(単県)

○「早生樹種コウヨウザンの効率的な増殖・育成・利用方法の開発」  
昨年度に引き続き、コウヨウザンの育苗技術の開発、LVL・集成材等の強度試験、県内林地での成長予測・生育適地判定等の研究を行います。

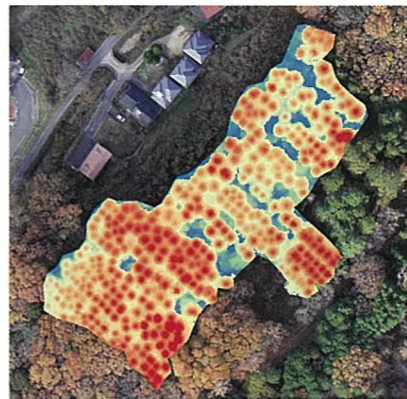


コウヨウザンLVL強度試験

### ② 基盤研究(単県)

今年度は、「リモートセンシング技術を活用

した省力化技術の開発」、「センダン等の早生樹種の育成」、「ネズ等里山未利用樹種の活用」、「コウヨウザン・ヒノキ林等の土砂流出調査」、「チェーンソー伐倒作業等の安全対策」等、の研究を予定しています。



ドローン写真からスギ本数自動計測

### ③ 受託研究「共同研究含む」(民間資金等)

県内外の事業者等からの受託及び共同による研究に取り組みます。今年度は現在のところ、松くい虫等林業用薬剤試験、スギ・ヒノキ等コンテナ苗生育調査、地上型レーザースカナーの現地運用調査等の研究を予定しています。

### ④ 競争的研究資金(国費)

研究課題の公募型制度による競争的研究資金を活用して、国の研

【林業技術センターホームページ】 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/33/1219628260277.html>

究機関や企業と連携した研究に取り組みます。

今年度は、「スギ等の長尺材の評価技術の開発」、「コウヨウザンの採種技術の開発及び製材品の評価」、「コウヨウザンの下刈省略に向けた植栽密度試験及び効果的な野兎害対策手法の開発」の3課題の研究を予定しています。



ノウサギ対策ネット

## II 行政支援事業



行政施策の推進に対応した技術支援を行います。

### ① 広島県優良種苗木育種事業

林業課と連携し、松くい虫抵抗性マツの採種圃管理・種子採種・接種検定、スギ・ヒノキの優良種苗木確保のための採種圃整備・種子採種・次代検定林の調査等を実施

## III 技術支援



林業技術センターでは、県内外の企業・団体に対する技術支援として、次の項目について有料で実施しています。

### ① 技術的課題解決支援事業(ギカジ)

利用者からの依頼に応じて、課題の検討を行い、解決のための技術支援レポートを交付します。今年度も、木材試験等に関連した実施を予定しています。

### ② 設備利用及び依頼試験

当センターでは、県内外の企業・団体等からの要望に応じて、木材実験棟の五軸モルダリーやクロスカッターのような木材加工機械やホットプレスなどの設備利用を受け入れています。また、製材品の曲げ強度や引張強度など、材の性能に関する依頼試験も実施しています。

## 研究成果発表会について



令和元年度の研究成果発表会は2月7日に開催し、都市木造建築や木製家具デザインに取り組み

ている山田敏博氏による特別講演「新たな木質材料やデザインを用いて、森とまちをつなぐ。」及び口頭発表を2課題、ポスター紹介・展示交流会・現地見学会等を行い、180名の参加をいただきました。

## おわりに



当センターでは、研究開発や技術支援の成果を皆さまに広く活用していただけるよう早期の技術移転に努めているところです。

また、紹介しました受託・共同研究、ギカジ、設備利用及び依頼試験等については、随時対応していますので、当センター技術支援部までお問い合わせください。  
☎0824(63)0897(直通)



地域の森を守る取り組みに貢献します!

## 株式会社 河本組

山県郡安芸太田町字遊谷 665-1  
TEL 0826-28-2317  
FAX 0826-28-2708  
<http://www.koumotogumi.co.jp>



「緑の循環」認証会議 (SGEC) 認定事業体

## ウッドソイルフェンスシリーズ

「新製品」ウッドソイルフェンスG-UP



軽量&コンパクト 折畳式ワンタッチ緑化パネル